

平成26年度 ニシン漁獲物調査速報(号外1)

水産試験場は今年度もニシン漁獲物調査を実施し、随時お知らせする予定です。年明けからの漁期に先立って実施予定の漁期前調査結果なども号外でお知らせします。ついでに、11月29日に石狩湾漁業協同組合(厚田地区)のはたはた刺し網に混獲されたニシン標本を採集し測定調査を実施しましたので結果を報告します。石狩湾漁協の皆様、ご協力ありがとうございました。

【結果】

1. 漁獲(表1)

11月中旬以降、石狩管内沿岸の広い範囲で、はたはた刺し網などに中型主体でニシンの混獲が目立っているようです。

聞き取り情報から当初は今期に産卵しない未熟な索餌群であろうと考えていましたが、測定したところほとんどが今年度に産卵する親魚群とみられ、胃中に餌生物はほとんど確認されませんでした。

2. メスの完熟率(表1)

測定した標本のうち38%がメスで、雌雄とも上記のとおり今期に産卵に参加するとみられますが、生殖巣の状態はまだ相当に未熟であり、産卵期は漁期後半2月下旬以降ではないかとみられます。

3. 年齢別尾叉長組成(図1)

尾叉長組成のモード(最頻値)は25cm台、1個体(6年魚)を除きすべて3年魚(2012年生まれ)でした。

表1 銘柄別ニシン漁獲・測定結果

銘柄	中	合計
漁獲重量	10.80	10.8
漁獲尾数	65	65
測定尾数	66	66
測定尾数(精密)	66	66
平均尾叉長(mm)	253	252.8
平均体重(g)	166	166.2
雌の比率	0.38	—
完熟率*	0%	—

*メス全体のうち産卵直前の卵を持つメスの比率

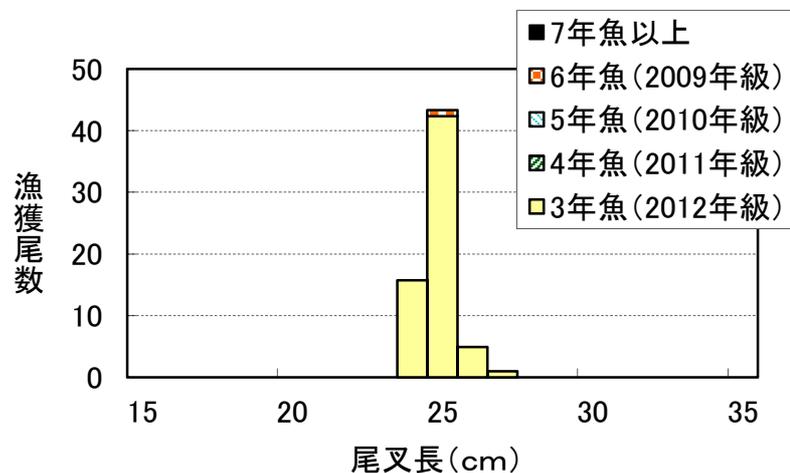


図1 2014年11月29日厚田地区 年齢別尾叉長組成